

英語レシテーションコンテストに参加しました！

【令和7年10月26日】



10月26日(土)に行われた岐阜聖徳学園大学主催の英語レシテーションコンテストに、本校から4名の生徒が出場しました。「レシテーション」とは、英語の詩や文章などを暗記して声に出して読み上げ、ジェスチャーを加えて表現する活動です。今回出場したのは、3年生のドグラン・サラさん、加藤愛果さん、マツオ・ジャシールさん、1年生のモラレス・ジャスパーさんの4名。いずれも自ら参加を希望し、放課後の時間を活用してALTのローマン先生のもとで練習を重ねました。



こうした挑戦に対して、仲間

総合優勝(第1位) ドグラン・サラ
第2位(準優勝) マツオ・ジャシール

たちが自然にサポートに回り、応援や見学に来る生徒も多く、「チーム東濃～Tono Pride」という言葉にふさわしい雰囲気生まれ、その結果、上位2名が優勝・準優勝を果たしました。どの生徒も自分の感性と周囲の助言を融合させ、最終的には「自分のスタイル」で挑戦し、その努力が実を結び、審査員から高い評価を受けました。



大会後は、大学生や先生方との英語オンラインの交流会が開かれ、参加者同士が英語での実践的なコミュニケーションを楽しむ姿が見られました。以下、指導者のコメントです。

- ・「一歩を踏み出す勇気」をもって挑戦したことが最大の成果だと思います。
- ・自分の中で何かを成し遂げたい…その気持ちを行動に移した姿勢こそ、称えるべき点です。
- ・この経験が、今後の人生において、大きな自信と糧になることを期待しています。